児童に見られるつまずき

　分数をかける意味を正しく理解することができない

つまずき解消に向けた指導のポイント

　面積図などを用いて分数のかけ算の計算の仕方を説明させることで、単位分数に着目して分数のかけ算の意味を考えることができるようにする。

指導事例集ｐ．２９

１　第６学年　分数×分数（数と計算領域）

２　単元目標

　　分数に分数をかける計算について意味の理解をし、計算することができる。

３　単元の内容

　　・分数×整数の計算

**・分数×分数の計算**

（約分無し、約分有り、帯分数有り）

・逆数

・分数倍

４　本時の目標（①教科のねらい　②学び合い）

①辺の長さが分数で表されている図形の面積や体積を求めることができる。

②自分なりの考えを説明し、グループで協力して意見をまとめ、発表することができる。

５　本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階  配時 | 学　習　活　動 | 手立て（・）と評価の視点（☆教科、★学び合い）  **つまずきに対する手立て（◆）** |
| 見通す（５） | １　本時の課題をとらえ、解決の見通しを持つ。  ・「辺の長さが分数になってる。」  ・「面積の公式が使えそう。」  ・「図を描いてみよう。」  辺の長さが分数のときの面積の公式が使えるか説明しよう。 | ・問題文を全員で読ませ、課題を把握させる。  **◆「習った何が使える？」と問いかけることで、公式や面積が使える見通しをもたせる。**  ・長方形の面積の公式と、第２、３時に用いた図を描いて考えれば良さそうだという見通しを持たせる。 |
| 取り組む・学び合う（３０） | ２　自力解決をする。  ・縦ｍ、横ｍの長方形の面積図を描いて考える。  ・自分なりの説明を考える。  参考：ノート  ３　グループで交流し、解決方法をまとめる。  ４　クラスで交流する。  ・「辺の長さが分数でも公式は使えるね。」  参考：授業の様子 | ・「辺の長さが分数のときも、面積の公式は使えるのだろうか？」  **◆図が描けない児童には、一辺の長さのもとにする量（長さ）を確認させることで、どんな図になるか見通しを持たせる。**  **◆説明ができない児童には、説明のシナリオを配布して、解決へのヒントとさせる。**  ☆友達に分かりやすく説明することで、辺の長さが分数の図形の面積の求め方が理解できたか。  ・自分のやり方と同じか違うかを意識させ、よく分からないところは質問させるようにする。  ★言葉や図、式を関連付けて説明し、グループで協力して解き方をまとめることができたか。 |
| まとめる（７） | ５　本時の学習内容を適用問題で確かめる。 | ☆辺の長さが分数のときも公式を使って、面積や体積を求めることができたか。 |
| 振り返る（３） | ６　学習の振り返りをする。  ・はげみカードに記入する。  参考：はげみカード | ・「発見したこと」「友だちから学んだこと」などを振り返り、はげみカードに書くようにする。 |